

本管接合の実施について

本管接合する方へ

本管接合は「公共下水道工事等承認願」を提出し承認を受けてから施工されるようお願いいたします。

設置するます及び取付管は札幌市標準仕様に合致するものとし、しゅん工検査後は札幌市へ無償で引き継ぐことが要件となります。

なお、特段の事情により「公共下水道工事等承認願」による施工が困難な場合は別途協議願います。

【承認申請時の提出書類】

- (1) 公共下水道工事等承認願
- (2) 公共汚水ます・雨水ます設置承諾書 --- 民地内に公共ますを設置する場合。
- (3) 位置図 --- 住宅地図等で施工箇所がわかるもの。
- (4) 平面図 --- 公共ますと建物、敷地境界線等との関係や、工事内容がわかるもの。
- (5) 本管取付（防護）詳細図 --- ます構造及び取付図、本管取付（防護）図、管種替え部。
- (6) 施設平面図 --- 下水道システム図
- (7) 道路占用許可申請書 --- 道路掘削を伴う場合。
- (8) 理由書 --- 一時的に公共ますを撤去する場合。
- (9) その他（札幌市が指示した資料）

【実施までの連絡事項等】

1. 本管接合工事は、提出した承認願書及び道路使用許可、道路占用許可がおりてから実施してください。
2. 施工日の2日以上前までに道路使用許可番号、道路占用許可書の写しを当課へ提出し、打合せてください。
3. 施工日の朝（AM9：00頃）、施工実施の有無を当課へ連絡して下さい。
4. 適正な現場管理を行い事故の無いよう十分に注意し、各管理者の指示に従って施工してください。

【当課の現地立会】

1. 本管削孔行為から立会となりますので掘りあがる30分前～1時間程度前に連絡してください。
2. 日程等の都合で不可能の場合があります。その場合は、当課係員の指示に従ってください。
3. 予想外の状況（地下埋設物、不明管等）が発生した場合は、当課係員に連絡し指示を受けてください。

【施工状況の記録】

1. 記録写真の必要事項は次のとおりです。
 - (1) 使用材料（桝・ソケット・ボンド・取付管等）
 - (2) 本管削孔完了（ガラ取除き、本管洗浄含む）
 - (3) ソケットボンド塗布完了状況
 - (4) ソケット取付（番線・ボルト・アンカー等、鞍周囲のボンド塗布含む）
 - (5) 取付管布設完了（取付管全景・管下、管側の突き固め状況等）
 - (6) 桝設置完了（桝蓋）

2. 記録写真の提出

- (1) 表紙に、確認（承認）番号・施工場所・施工日を記入してください。（下記様式のとおり）
- (2) 写真横に上記(1)～(6)の番号を記入してください。
- (3) 出来高図として、住宅地図等に正確な位置・接続した本管の下流マンホールから接続箇所までの距離を記載してください。
- (4) **記録写真等は、施工後概ね15日以内に提出してください。**

【施工に際しての注意事項】

1. 塩ビ製自在支管の接着には、エポキシ系接着剤（2液）を使用してください。管材、季節など用途に合致したものを使用してください。
2. 接着後の固定は鉄線巻で行ってください。なお、本管がコンクリート管の場合は鉄線に替え、D=600 mm未満にはボルトナットを、D=600 mm以上にはアンカーボルトを使用できます。

※ボルトナット[ハビスSUS 6mm、ワッシャー SUS15mm]

アンカー[衽径6mm以上、外径6mm、全長60mm(埋込深40mm)、衽20mm、引張耐力492Kgf/cm²]

(連絡先) 下水道河川局事業推進部 排水指導課排水指導係 Tel 818-3422

本管接合確認写真及びますデータ票

※しゅん工時に施工記録写真の表紙として使用してください

承認番号 _____ 号

施工場所 _____ 区 _____

施工実施日 令和____年____月____日

施工者 _____

下流人孔からの距離 _____ m

取付管径及び延長 ϕ _____ mm・_____ m

ます寸法 ϕ _____ × h _____

提出日 令和____年____月____日

※報告は施工後、概ね15日以内に提出してください。

※距離及び延長は小数第1位まで、管径及び寸法はmmで記入してください。

※記録写真の必要事項は次のとおりです。

- (1) 使用材料 (樹・ソケット・ボンド・取付管等)
- (2) 本管削孔完了 (ガラ取除き、本管洗浄含む)
- (3) ソケットボンド塗布完了状況
- (4) ソケット取付 (番線・ボルト・アンカー等、鞍周囲のボンド塗布含む)
- (5) 取付管布設完了 (取付管全景・管下、管側の突き固め状況等)
- (6) 樹設置完了 (樹蓋)